

月報 2023年 8月31日 No.391

石城山岳会

8月号

# 四方通信

石城山岳会事務局編集

7月例会山行 「皇海山」 2146M

8月月例山行「北穂高岳・奥穂高岳」

第5回山の日 親子登山イン安達太良山に参加して

～ふるさとの山を登ろう～ 「山の日」記念 “安達太良山” 清掃登山

8月登山教室「飯豊山」

# 7月例会山行 「皇海山」 2146M

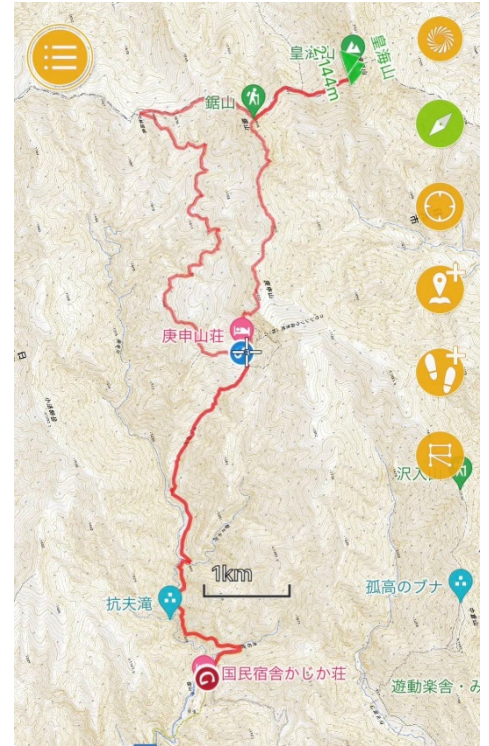
2023.7/29~7/30

参加者 山縣、二瓶、秋葉、渡邊（敏）、松本、山中、種市、佐藤（春）

## <コースタイム>

7/29

12:16 登山口スタート  
15:10 庚申山荘着  
(5.9km 休憩 18分)



7/30

3:02 庚申山荘スタート  
4:24 庚申山  
5:25 駒掛山  
5:37 溪雲山  
6:06 薬師岳  
7:28 鋸山  
9:29 皇海山到着  
11:07 鋸山  
12:19 女山  
15:19 庚申山荘  
18:01 登山口到着  
(20km 休憩 2時間38分)



「とんでもない山行になるので、覚悟して参加して欲しい。」とは、最初から釘を刺されてはいた。だが現実になるまで、わからなかったアホな私。

初日からリュックの重さと、背負い方の悪さでバテてしまった。おまけに選んだ飲料水が合わなかった。小さな失敗が続き、庚申山荘には皆より30分程遅れて到着。トホホ。

2日目

AM3時。暗闇の中をヘッドランプの明かりを頼りに出発。蛍光塗料の目印があるものの、何度か道を迷いながら庚申山を目指す。

夜明けとともに山頂に到着。ここまで約1時間半。もう半分やり切った感じ。

尾根伝いに駒掛山、溪雲山、薬師岳と進む。最初は眺めも良く軽快であったが、そのうち鎖場、梯子等の難所が続く。結構楽しい。

9時半、ようやく皇海山山頂に到着。達成感に浸ったが、帰りが長かった。迂回路を通してゆるゆる帰れるはずが、この後クマザサの道を延々5時間以上降りることになるろうとは。

最後は修行としか言いようのない徒労感に見舞われ、夕方6時、登山口へ。

もう二度と行くことはないだろう。でも行けて本当に良かった。

文責 佐藤春美

## 8 月月例山行「北穂高岳・奥穂高岳」

日時：2023 年 8 月 4 日～6 日

参加者 9 名

(1 日目)朝の 3 時に勿来支所を出発し、9 時半に沢渡駐車場到着。その後タクシーに分乗し上高地へ。沢渡から明神→徳沢→横尾を経由して涸沢ヒュッテを目指す。横尾大橋をこえると看板あり、「午後 2 時以降は入山しないこと」「おお～1 時 45 分でギリギリ」と言いながら歩を進める。本谷橋から傾斜がきつくなり、蒸し暑さもあって体調を崩すものが数名。しかし全員無事到着。その後スコールのような大雨と雷。テント設営後であったことが救いではあった。



(2 日目)2 班に分かれ、一方の班は 4 時に出発し北穂高岳→涸沢岳→奥穂高岳へ。北穂高岳から涸沢岳へのルートは「大キレットより難しい箇所がある」と本には紹介されていたが、鎖や階段もしっかりしており、マークも分かりやすいので、困難と思える箇所は特に見当たらなかった。

もう一方の班はまっすぐ奥穂高岳へ。2 班とも予定よりも早く行動したために午前中に奥穂高岳山頂に到着し、素晴らしい眺望を望むことができた。少し休憩後涸沢ヒュッテへ戻る。

涸沢 4:00→北穂高岳 7:30→涸沢岳 10:10→(穂高岳山荘)→奥穂高岳 11:30→涸沢 14:30

(3 日目)涸沢(6:00)を出発し、横尾→徳沢→明神池→河童橋から上高地バスターミナルへ到着(12:00)する。



ここからは上高地からの山行に参考となればと思うことを記します。

- 沢渡の駐車場は市営第 3 駐車場、市営第 2 駐車場に駐車することが望ましい。(第 3 駐車場にはバスターミナルがあり、第 2 駐車場にはタクシーが常駐しています)
- 上高地発沢渡行きのバスは、土日は 40 分待ち。3～4 名ならタクシーの方が断然いいです。土日限定のジャンボタクシーはさらにいいです(9 名まで乗れます)
- 8 月の北アルプスは、午後 12 時以降はガスがかかってしまいます。午前中には登頂できる計画を立てた方がいいでしょう。
- 上高地より上は、夕方は毎日雨が降ると思って間違いありません。(折りたたみ傘は必須か)
- 上高地→横尾→本谷橋までは平坦な道だが無理はしないこと。本谷橋から涸沢への登りに体力を蓄えておくこと。(樹林帯の中で気温も高めです) (文責:甲高)

# 第5回山の日 親子登山イン安達太良山に参加して

2023年8月11日(金)

参加者：猪狩 由美

日本山岳会福島支部と福島民報社、県山岳・スポーツライミング連盟主催による 8月11日の「山の日」“親子登山イン安達太良山”(1700m) に、小学2年生と4年生の孫と一緒に参加しました。

山の恩恵を家族で考えてもらうのが目的で、新型コロナウイルスの感染拡大により、2020年より開催の中止を余儀なくされていましたが、ようやく感染も落ち着き4年ぶりの開催となったそうです。

私が山登りを始めたのは、退職してからの事。もっと若いうちから山登りの楽しさを知ることが出来ていたら・・・孫達には小さいうちから山に登って、豊かな自然を感じて欲しいと思っていました。そして、山岳会の例会で “親子登山イン安達太良山” のイベントを知り、即、申し込みをさせていただきました。

朝は小雨が降っていてお天気が心配だったそうで、少しガスってもしましたが、登り始めると快晴に。

山登りの経験が少ない小学2年生の孫が、行程10kmを最後まで歩けるか、心配でしたが、前後と途中に(我が山岳会の2名の方)スタッフの皆さんがついて、声をかけていただいたので、無事ゴールすることが出来ました。

頑張って登った山頂からの景色、山で食べたカップラーメンの味、最後まで歩いたという自信、記憶に残る夏休みの楽しい体験となったようです。

私にとっても、安達太良山の新たな発見があり、くろがね小屋を見納めし、アサギマダラの蝶、智恵子抄に詠われた「ほんとの空」に会えた一日でした。何よりも、孫と楽しい時間を共有することが出来ました。

企画、運営してくださった、スタッフの皆さん ありがとうございます。

文責 猪狩

ロープウェイ下駅(9:00出発) → ロープウェイ上駅着 → 9:20薬師岳パノラマパー → 仙女平分岐 → 10:50安達太良山頂直下 → 牛の背 → 11:35噴火口展望稜線 → 11:50峰ノ辻分岐 〈昼食〉 13:50馬車道 → あだたらスキー場(15:00着)



## ～ふるさとの山を登ろう～

### 「山の日」記念“安達太良山”清掃登山

8月11日（金）

参加者 43 名、その内石城山岳会から平子、長谷川、尾形夫妻、西田、佐藤（幸）、柏村、渡辺（敏）



福島県山岳・スポーツライミング連盟主催の毎年開催している山の日記念清掃登山を今年は、安達太良山で山の日記念親子登山と同時に開催することになった。親子登山は主催者の一つの日本山岳会福島支部の会員の方もサポートとして参加され、参加された親子は8家族30名でした。8:30から動き始めたロープウェイに乗り標高1345mの上駅まで一気に上がった。そこから、清掃登山隊は親子登山隊の最後尾を担当して、ゴミを拾いながら安達太良山

まで登っていった。石城山岳会会員の一部は、親子登山隊の中に入り親子登山者を手助けしながら登った。時折曇りがちのますますの天候でゆっくりとしたペースだった。安達太良山頂直下には100人近くと思われる登山者で賑わい、山頂の岩峰へは行列ができていた。山にはほとんどゴミがなく受付で渡されたゴミ拾い用のビニール袋にはほとんどゴミがたまらず、たまに菓子の包装紙などが落ちている程度でした。帰りは山頂から馬の背、噴火口展望稜線を通り峰の辻で昼食、建て替えのために利用を休止しているくろがね小屋を経由して4時前に安達太良スキー場に到着した。親子登山の中には小さなお子さんがいて途中で疲れて歩くのが困難になり、背負い搬送をすることになった。山岳連盟の会員がザックとシュリングを利用した背負い搬送をして。全員無事に登山口まで戻ることができた。

#### コースタイム

あだたら高原スキー場ロープウェイ下駅 9:00→ロープウェイ上駅 9:15→薬師岳パノラマパーク 9:20→仙女平分岐 9:50→10:50 安達太良山頂直下 11:15→噴火口展望稜線 11:35→12:00 峰の辻 12:32→13:22 黒金小屋 13:38→勢至平峰の辻分岐 14:15→安達太良スキー場 15:42

文責 渡辺敏夫

## 8月登山教室「飯豊山」

2023年8月19日(土)～8月21日(月)

教室生4名

山岳会7名

19日(土)4:00過ぎに水石トンネルを出発し、高速道路のサービスエリアやコンビニエンスストアで休憩と朝食を摂り、ほぼ予定通り7:50に大日杉小屋登山口から入山。道中の町並みは、曇り空に覆われていたが、登山口へ到着する頃には、晴れとなった。

私は、入山直後、500ミリリットルのペットボトルを6本も用意したのは、多すぎだったと後悔していた。しかし、入山して30分も経たない内に、湿度と気温の高さで、参加者全員が、まさに滝のような汗をかくことになり、その考えは、吹き飛んだ。

午前中は、炎天下の中、地藏岳を目指しての山行。参加者各々のペースにより、到着時間に違いはあったが、第1陣が11:30に地藏岳へ到着した。入山して4時間にもならないというのに、参加者の多くが汗でズボンまで濡れている状況だった。暑さと疲労により、写真を撮ることも動くことも辛かった。

12:30頃に、雷鳴が轟き、しばらくすると豪雨となった。合羽を着用し山行を続けて40分ほどすると雨は止んだ。途端に、また気温が上がり、発汗と2泊3日のザックの重さに耐えながら、初日の目的地、切合小屋へ16:00過ぎに到着した。

山小屋は、多くの登山者で混んでいた。到着後、すぐに夕食の準備に取りかかった。私は、反省すべきことだが、料理は、同じ班の方々が、ほぼ全て担って下さり、焼きそばと、スープ、磯辺餅まで頂くことができた。個人的な所感だが私は、山小屋での宿泊が初めてで、こんなにも、夕食が充実しているものなのかと正直驚いた。



20日(日)は、いよいよ大日岳へ向け出発した。前日(19日)の夕食時、秋葉さんの提案により、当初の計画より1時間早い4:00に山小屋を出発した。午後2:00を過ぎると大日岳周辺が雷雨に見舞われる危険性が高く、それを避けることが出発時間を早めた理由だった。6:00過ぎに本山小屋を通過し、6:30に、まず飯豊山へ登頂した。続く大日岳の登頂は、参加者の体力と気象条件に左右されることもあり、ひとまず、飯豊山頂へ到着できたことに参加者全員で喜んだ。

大日岳までの稜線にまだ、雲はかかっていなかった。打ち合わせ通り、御西岳避難小屋まで行き、そこからは参加者、それぞれが、大日岳へ向かうか、切合小屋まで戻るか判断することになった。この日の装備は、合羽や1日分の行動食と水といった軽装だったが、大日岳頂上までは、かなり体力を消耗する山行となった。周囲は、その多くが雲に覆われていたが、その隙間からのぞく青空は、登頂

を果たした達成感もあってか、格別に美しかった。当然のことだが、登ったからには、そこを戻らないといけないという現実、私個人としては、苦しめられた。



21日(月)の、下山は、やはり暑かった。そして、3日目ということもあり、参加者全員疲労困憊だった。5:00に山小屋を後にして、幾度も休憩を挟みながら、10:30過ぎに大日杉小屋登山口へ戻った。とてつもなく体力を消耗したが、それにも増して充実した3日間だったと、下山後に感じた。



(文責 阿部)

〈コースタイム〉

8月19日(土) [1日目] 歩行距離：約7.5km 歩行時間：約8時間  
 4:00水石トンネル⇒いわき三和IC(磐越自動車道)会津若松IC⇒塩川IC  
 ⇒7:50大日杉小屋  
 7:50大日杉登山小屋⇒御田⇒滝切合⇒11:30地蔵岳⇒目洗清水⇒御坪  
 ⇒切合・種 蒔山分れ⇒16:00切合小屋(1泊)

8月20日(日) [2日目] 歩行距離：約17km 歩行時間：約11時間  
 4:00切合小屋 ⇒一ノ王子⇒6:00本山小屋 ⇒6:30飯豊山 ⇒御西岳  
 ⇒8:00御西小屋⇒9:30大日岳⇒御西小屋⇒御西岳⇒飯豊山⇒13:00  
 本山小屋⇒一ノ王子⇒15:00 切合小屋(1泊)

8月21日(月) [3日目] 歩行距離：約7.2km 歩行時間：約6時間  
 5:00切合小屋⇒切合・種蒔山分れ⇒御坪⇒目洗清水⇒地蔵岳⇒滝切合⇒  
 御田⇒10:30大日杉登山小屋⇒道の駅喜多の郷⇒塩川IC⇒会津若松IC  
 (磐越自動車道) いわき三和IC⇒水石トンネル(17:00到着)



お知らせ！

今年もグルっとニツ箭山を実施いたします！

いわき市のニツ箭山周辺(屹兎屋山・猫鳴山・三森山)  
を歩く山岳イベントです。

募集チラシを以下に添付いたします。

令和5年10月末日まで募集中ですので一般の皆様  
のご応募をお待ちしております！

お友達やご家族とお誘い合わせの上是非ご参加く  
ださい。

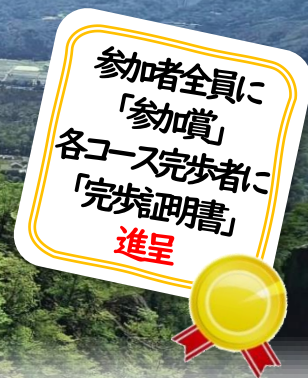
詳しい内容は石城山岳会ホームページをご覧ください！



2023  
11/26  
日

# いわき七峯縦走 番外編！

# グルッと ニッ箭山



開催日 2023年11月26日(日)

※申込期間9/1(金)~10/31(火)※先着順

受付後 菜葉平橋へ  
無料シャトルバスを  
ご利用ください

コース	距離・時間	集合場所 (駐車場)	受付時刻	募集人数
①三森山コース 三森山折返し最長コース！	約21km 約10時間	小川市民 運動場 (福島県いわき市 小川町柴原 字館下85-2)	5:30~	50名
②猫鳴き山コース 猫鳴き山をグルッと！	約11km 約5時間		6:00~	200名
③屹兔屋山コース 猫鳴き山+屹兔屋山！	約14km 約7時間		6:00~	

※ゴール地点のニッ箭山駐車場から駐車場へ、無料シャトルバスを12:00頃から運行いたします。

参加料 お1人様 **3,000円** (税込) お支払後の参加取消の場合、返金は  
ございませんので予めご了承ください。

申込方法 WEBフォームでお申込みください。

URL: <https://www.sportsentry.ne.jp/event/t/92975>

※最新の配布資料につきましては石城山岳会のホームページ(<http://石城山岳会.jp>)で  
随時掲載するほか、当日受付でコース地図などをお渡しいたします。

ゴールで  
甘酒ふるまい  
あります



★参加資格: 13歳以上で健康な方、自分の行動に責任の持てる方

★参加のご注意: 心臓疾患や持病の傷病、ケガ、事故などの一切の責任は当社では負いかねます。ご参加の皆様におかれましては、  
自己の責任において健康管理に留意し、開催当日に不調や異常を感じた場合は参加を見合わせてください。

○個人情報の取扱について○

- お客様個人情報の利用目的: 福島県山岳・スポーツクライミング連盟石城山岳会は、ご参加申込の受付業務を行うにあたり、ご本人又は代表者より預かりするお客様の個人情報につきましては、お客様との連絡に利用するほか、参加手続き及び結果分析のために必要な範囲内で利用させていただきます。また、次回以降のイベントのご案内、ご意見・ご感想等のアンケートのお願いなどのために利用させていただきます。
- お申込にあたって: ご参加のお申込にあたり、こちらに記載している福島県山岳・スポーツクライミング連盟石城山岳会の個人情報の取扱いについて、お客様に同意をいただいたうえ、お申込みを受けさせていただきます。申込書の記載内容に誤りがあった場合、又はお客様ご自身の個人情報を記入しただけの場合、参加手続き等に支障を来す恐れがありますので、正確な記入をお願いいたします。
- お客様個人情報に関するお問合せ、開示、削除のご請求手続については: 福島県山岳・スポーツクライミング連盟石城山岳会が保有するお客様の個人データについては、利用目的の通知、個人情報の開示、個人情報の訂正・追加・削除、個人情報の利用の停止、個人情報の消去等をご希望の場合、必要となる手続についてご案内いたしますので、お問合せ先までお申出ください。

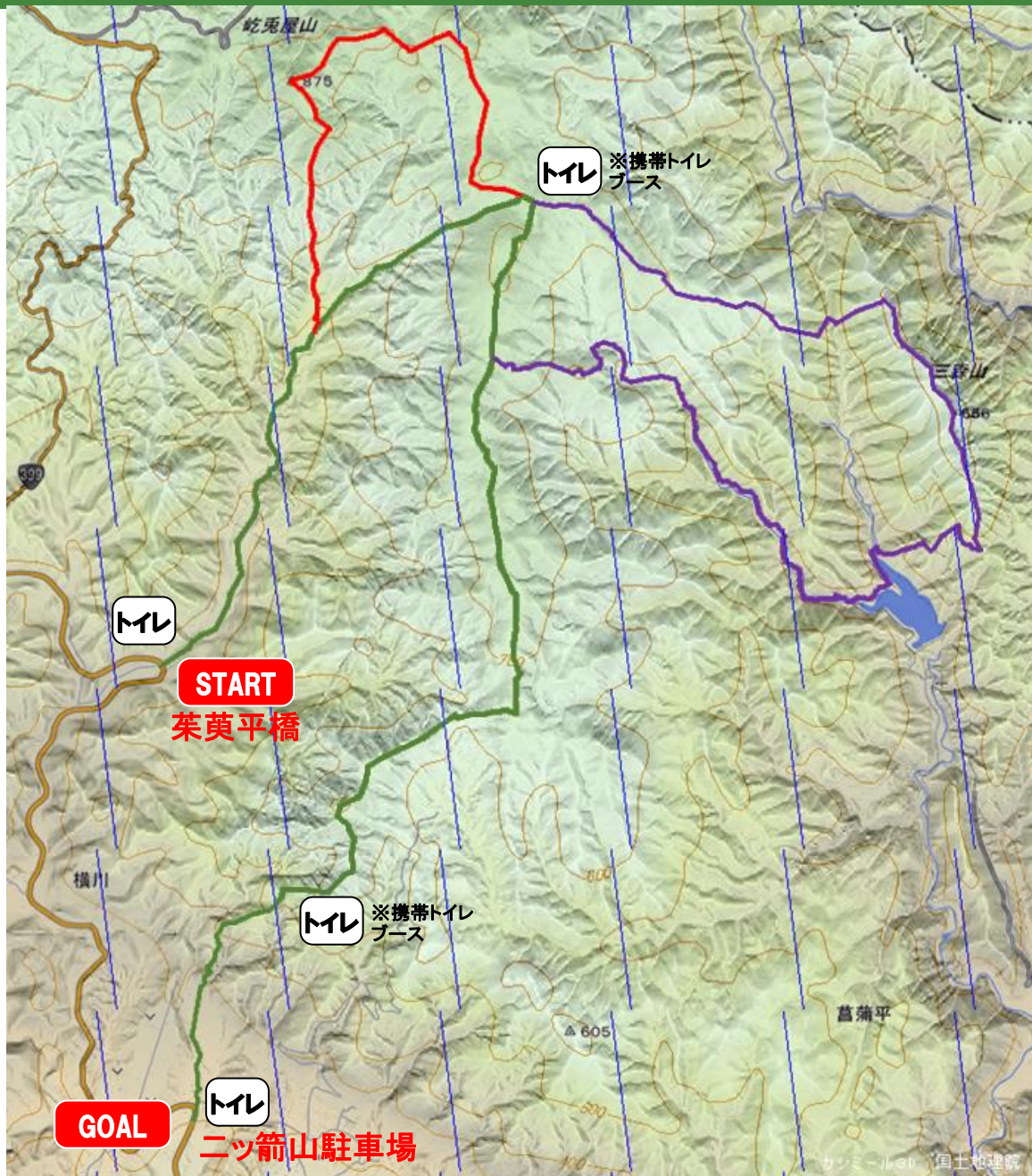
コースに関するお問合せ: 石城山岳会 090-4886-9392

予約WEB  
フォーム



主催: 福島県山岳・スポーツクライミング連盟石城(いわき)山岳会  
共催: (一社)いわき観光まちづくりビューロー 後援: スーパースポーツゼビオいわき店

# コースマップ



- ① 三森山コース<緑→赤→紫→緑> ※制限時間 三森分岐10:30  
【約21km 累積登り2,020m・下り2,020m 約10時間】
- ② 猫鳴き山コース<緑>  
【約11km 累積登り850m・下り982m 約5時間】
- ③ 屹兔屋山コース<緑→赤→緑>  
【約14km 累積登り1,125m・下り1,215m 約7時間】

## 登山について

- ・山行は各自の責任で行ってください。(登山装備でご参加下さい。)
- ・各ポイントにスタッフを配置しています。制限時間等スタッフの指示に従ってください。
- ・不慮の事故の場合は保険の範囲内での保障といたします。
- ・ゴール地点(ニッ箭山駐車場)からマイクロバスで駐車場まで送迎します。
- ・昼食は各自でご準備ください。<ゴール地点にて甘酒のふるまいがあります。>
- ・携帯トイレブースでは各自で携帯トイレをご準備してご利用ください。

## 注意事項

- ・駐車場に限りがございますので、複数人数でご参加の方は、乗り合わせにご協力下さい。
- ・天候不良などの理由により開催中止やコース変更となる場合がございます。
- ・中止・変更となる場合でも出発地点までの交通費などの補償には応じられません。
- ・いかなる中止の場合でも参加料の返金は一切行いません。
- ・自己都合による申込み後のキャンセルは出来ません。